

弔電は葬儀・告別式のためだけではない！？ お盆に送る初盆・新盆見舞いとしての電報How To

電報サービス「e-denpo」を手掛ける株式会社KSGインターナショナルは、電報に関する最新情報をお届けするために定期的にニュースレターを配信しています。今回は“新盆”を迎える故人への想いを込めて送る「初盆・新盆見舞い電報」に関する情報をお届け致します。

TOPICS①新盆見舞いとは…？

■初盆・新盆とは

忌明け後に初めて迎えるお盆のことを指します。

故人が新盆を迎える時期についてですが、一般的には忌明け法要が盆入の前日に当たる8月12日までに終わっているかで、迎える年が変わります。

四十九日法要が8月12日までに終えなかった場合は、翌年が新盆となります。

故人の最初の里帰りとなるため、僧侶を招いて初盆法要を行います。



■「新盆見舞い」とは

故人の親族や生前親しくしていた方が、新盆を迎えるお宅に「盆提灯」や「供花」、「お線香」などを贈り、ご供養の気持ちを表すことです。

特別なお盆だからこそ、故人への想いとご遺族へのお悔やみの気持ちを、電報（弔電）で伝えませんか。

TOPICS②意外と知らない弔電の基礎知識

■故人への尊称（敬称ではない）

弔電文の文中では、故人との続柄について、敬称ではなく「尊称」を使って表記するのがマナーです。

【例】父・・・ご尊父（そんぷ）様、お父様、お父上（様）

母・・・ご母堂（ぼどう）様、お母様、お母上（様）

夫・・・ご主人様、ご夫君様

妻・・・ご令室（れいしつ）様、ご令閨（れいけい）様

■忌み言葉のマナー

葬式や葬儀では、不吉な意味を連想させる言葉は「忌み言葉（いみことば）」と呼ばれ、使用しないのがマナーです。

電文だけでなく、弔辞やお悔やみの挨拶文でも同様に気をつけましょう。

【忌み言葉（いみことば）】

いよいよ、浮かばれない、追って、返す返すも、重ねて、重ね重ね、再三、重々、たびたび、次々、続く、尚、再び、ますます、またまた、迷う



TOPICS③弔電文例

故人を思いオリジナルの文章を作ってもいいですし、弔電文例を引用+アレンジして送ってもOKです。

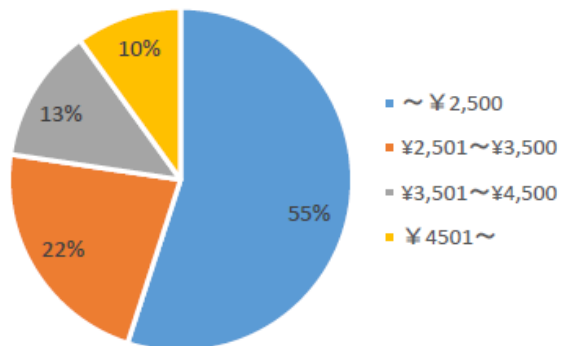
●●様の初盆を迎えられて、悲しみを新たにされていることと思います。

心よりお悔やみを申し上げますとともに、お子様のためにも元気を出されますよう願っております。

故人の三回忌にあたり、遠方から合掌させていただきます。ご生前のご厚情、今も胸の内に脈々と生き続けております。謹んで故人のご冥福をお祈りいたします。

TOPICS④弔電にかかる費用はどれくらい？

弔電にかかる費用



弔電を送りたいが一般的な金額がわからない…という方もいるのではないのでしょうか。

KSGインターナショナルが弔電を送る際の費用について調査したところ、**全体の約8割は「3,500円以内」という結果になりました。**

調査期間：2015年1月1日～2015年12月31日
調査対象：弔電を利用した個人のお客様
KSGインターナショナル

TOPICS⑤初盆・新盆見舞いにオススメ商品

故人をいつまでも忘れず、ご遺族を思いやり、ご遺族へのお悔やみの気持ちをお伝えするお心遣いを、電報で伝えてみてはいかがでしょうか。（※文字料金は商品価格に含まれております。）

押し花電報「静花」

¥2,650（税別）



人気商品として定番の押し花電報。箔で縁どられた枠の中には、絵画のような押し花がちりばめられています。

コシノジュンコ電報

弔 富士
¥2,250（税別）



ファッションデザイナー・コシノジュンコさんがデザインした雄大な自然その凛とした佇まいの富士山をモチーフにした台紙。

線香電報 翠玉（すいぎよく）

¥2,450（税別）



宝永2（1705）年、京都に創業した老舗「松栄堂」の線香が入った線香電報です。菊をイメージしたデザインを銀箔であしらったうぐいす色の落ち着いた台紙でお悔やみの気持ちを伝えます。
※線香6本入り

プリザーブドフラワー電報 エターナリー

¥3,350円（税別）



キャンディーマムやアジサイ等を収めたプリザーブドフラワーです。故人を偲び、ご遺族の方への思いを込めて、ご霊前を彩ります。

■e-denpoとは？

・電報、祝電、弔電を低価格で即日配達するサービス

電報システム「e-denpo」は、1通1000円（税別）からという低価格で写真・ロゴ・サイン入りのオリジナル電報（祝電・弔電）を即日配達する新しいインターネットサービスです。文字数は463文字まで同一料金対応しており、ボリュームのある内容になっても安心して送ることができます。

・地球に優しいエコ電報

e-denpoは地球環境保護に貢献します。森林火災や伐採の影響で砂漠化が進み、地球温暖化への影響が懸念されるモンゴルの地に、森林を甦らせるGNC(Global Network for Coexistence)の「共存への森づくり」活動に賛同し、植林のために寄付を行っています。

■会社概要

社名 株式会社KSGインターナショナル
代表者 高橋 泉
所在地 <大阪本部> 〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田2-5-25 ハービスPLAZA 6F
<東京営業本部> 〒150-0011 東京都渋谷区東3-15-6 MMYビル7F
資本金 1億円
設立年月日 平成14年11月18日
URL <https://www.e-denpo.net/edenpo>